

JA HIROSHIMA KOUSEIREN

Nurse
Recruit Guide

JA広島厚生連 看護職員採用案内

結ぶ、つながる、歩んで行く。

採用サイト・お問い合わせ

広島県厚生農業協同組合連合会
[人事教育部 看護管理課]

TEL.082-241-0768

<https://hirokouren-kango.net/>
E-mail: honbu.kango@hirokouren.or.jp



JA HIROSHIMA KOUSEIREN

広島県厚生農業協同組合連合会

本部 / 〒730-0051 広島市中区大手町三丁目13番18号

TEL.082-241-0695 FAX.082-245-0487

 JA広島厚生連

命に寄り添う、 地域に寄り添う。

人と地域を大切に
する病院だからこそ、
できる看護があります。

JA広島厚生連がめざすのは「地域一番の病院」。

地域のみなさまに信頼され、

その信頼に心から応えられる病院になることです。

そのためには、何よりも“人”が大切です。豊かな感性と倫理観を持ち、優れた看護を提供するためには、目標に向かって努力を惜しまない姿勢とあふれる情熱、患者さんを包み込むやさしさが重要です。

看護の仕事はいのちを見つめる仕事。

JAの組織の一員として地域医療に貢献するために、あなたの力を思う存分発揮してみませんか。



JA広島厚生連の理念

わたしたちは、農業協同組合の理念にもとづき、力をあわせて、地域医療活動と健康管理活動を推進し、明るく豊かな社会づくりに貢献します。

[創造]

わたしたちは、生命の尊さと人間愛を基調に、病院機能を高めるために常に新しく、より高い技術の研鑽に励みます。

[奉仕]

わたしたちは、すべての人にやさしさと思いやりの気持ちをもって接し、真心のこもった奉仕に努めます。

[職場活性化]

わたしたちは、地域の基幹病院としての自覚を持ち、努力と協調で健全な経営を行い、明るい職場をつくります。

JA広島厚生連看護部門の理念

わたしたちは本会の理念に基づき、生命の尊さと人間愛を基調に質の高い看護を提供し、地域医療活動と健康管理活動を通じて、地域住民の健康な生活を支援します。

充実した教育体制で、これからの看護師を育てます。

JA広島厚生連看護部門の教育理念

- 豊かな感性と倫理観をもち、優れた看護を提供できる人材を育成する。
- 個々のキャリア開発を支援し、自律した看護職を育成するための教育的環境を提供する。

「一人前看護師」になるために

JA広島厚生連では育てたい看護師像を描き、それを「一人前看護師」として定義しています。クリニカルラダーⅢ以上であり、3つの目標に到達することで「一人前看護師」となります。

- ①所属する部署の、日常の看護実践が自立してできる。
- ②チームリーダー的な役割を果たす。
- ③自己の学習課題に向けた、学習活動を展開できる。

プリセプティを支える、 プリセプターと実地指導者

新人看護師(プリセプティ)には、プリセプターとして先輩看護師が付き添い、早く職場の一員として行動できるように支援します。また、実地指導者が基本的な看護技術などを丁寧に指導してくれるので安心です。

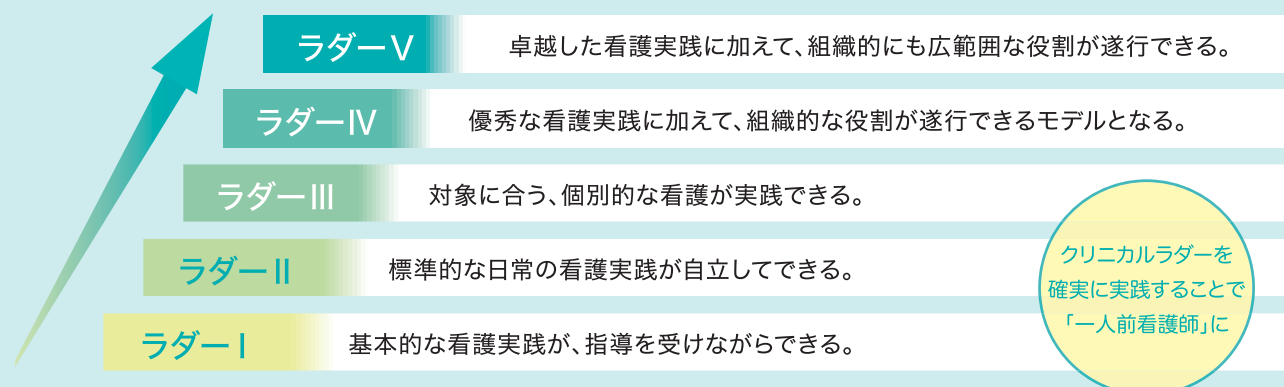
継続した教育を実施

入社5年目以降より、全職員を対象に実務経験年数に応じた集合型研修を実施しています。



〈JA広島厚生連 クリニカルラダー〉

本会の3病院で、ラダー認定制度を取り入れています。看護実践能力と本会で求められる能力を5段階に設定しています。



長期修学制度で、認定看護師等の資格取得を支援します。

長期修学制度は、資格取得のための3ヵ月を超える(原則2年以内)修学に対して、修学費用の支給やその間の待遇保証などで、資格取得を支援する制度です。

特定修学制度

会(病院)が特別に指定した業務上必要な資格等を取得するために派遣する制度。
■認定看護師資格(各病院が必要とする分野)

指定修学制度

会(病院)が業務上必要な資格を当制度を活用し取得する制度。
■認定看護師資格(特定修学制度以外の分野) ■助産師資格 ■看護教員資格 ■桶谷式乳房マッサージ

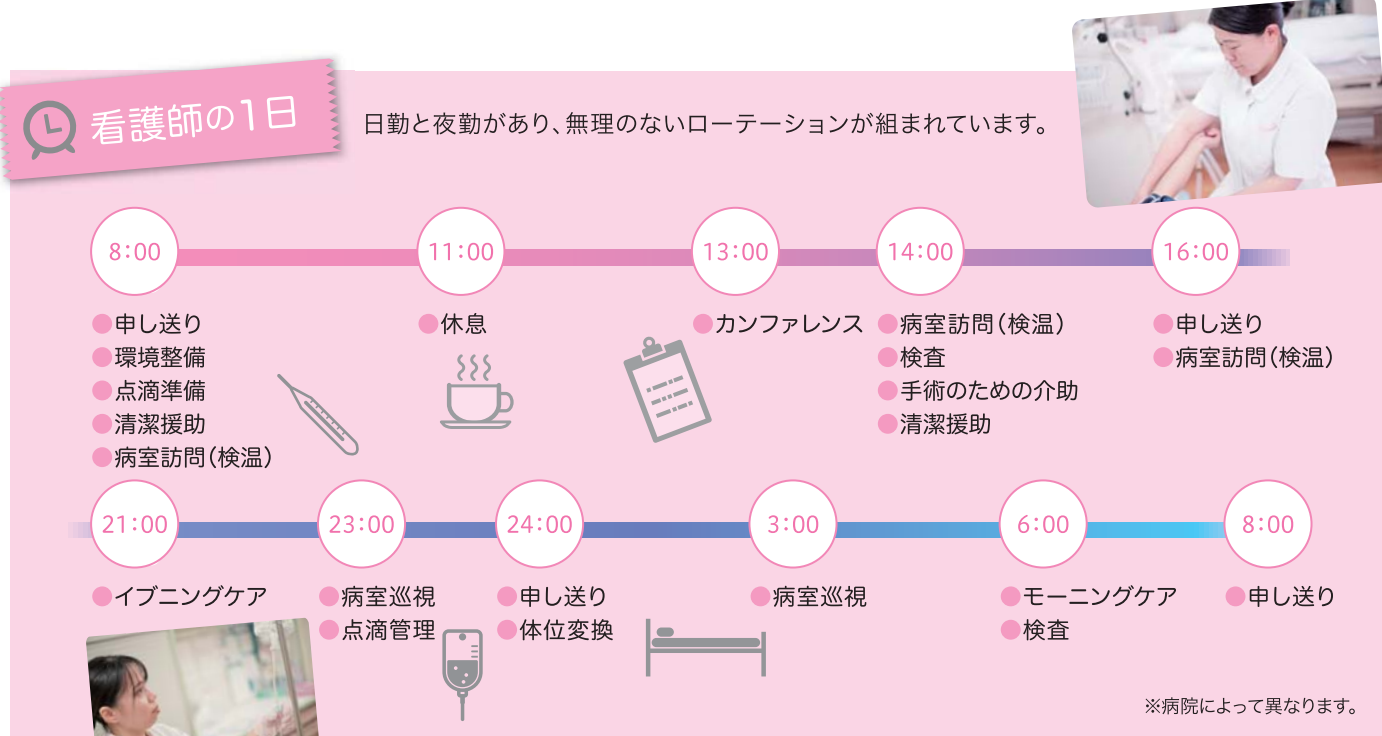
自主修学制度

職員の自主的申し出によって資格取得を目的に活用する制度。
■その他の資格 大学・大学院進学、その他

長期修学制度を利用し、認定看護師として活躍している看護師・保健師は、**16分野43名**にもなり、キャリアアップの大きな力となっています。 ※令和8年4月現在

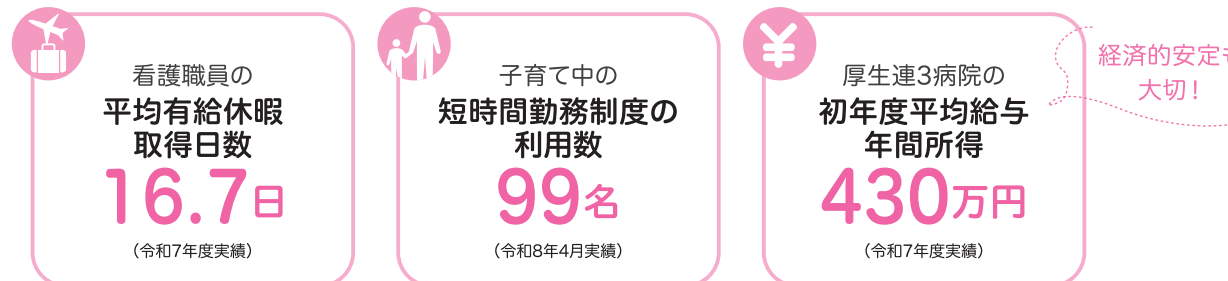
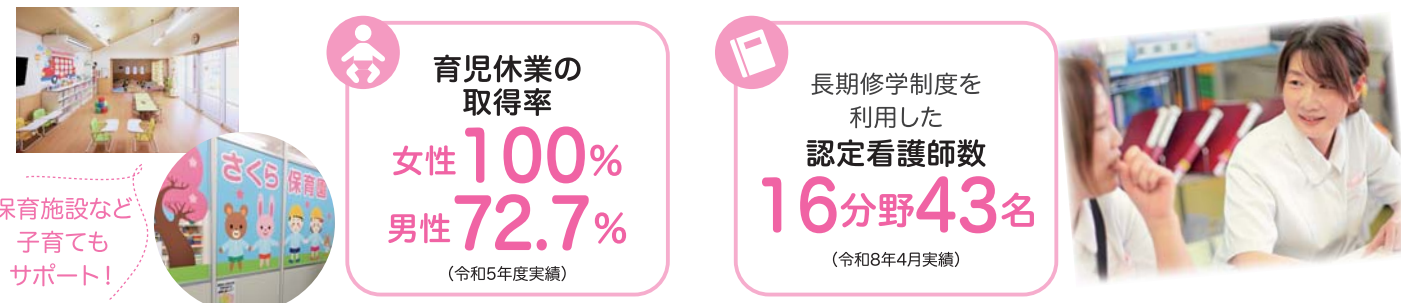
楽しいから働きたい、やりがいがあるから成長できる。

輝く自分であるために、仕事もプライベートもめいっぱい楽しみたい。JA広島厚生連の病院はそんなあなたにピッタリです。働きやすい職場、キャリアアップ支援、しっかりとした福利厚生など、ワークライフバランスを大切に、イキイキと働ける環境を整えています。



数字で見る看護の仕事、看護の職場。

看護職員のこと、福利厚生のこと、キャリアアップのこと。具体的な数字で表すと、看護の現場がもっとよく見えてきます。



先輩看護師からのメッセージ

JA広島厚生連の3つの病院でイキイキと働く先輩看護師が、これから看護師をめざすみなさんに向けて、本音で話す応援メッセージです。



不安もありますが、先輩方のいい指導や研修で学びを深めています。

JA尾道総合病院勤務
混合病棟(脳神経外科・泌尿器科・歯科口腔外科)
広島都市学園大学(2024年卒業)

Q. 今の業務内容と仕事に就いてみての感想は?

現在、脳神経外科・泌尿器科・歯科口腔外科の混合病棟で働き、さまざまな疾患や検査、手術前後の看護を学んでいます。最初は分からないことも多くありましたが、先輩に相談しながら試行錯誤する中で、徐々に自分の思い描く看護ができるようになってきたと思います。

Q. 病院の特徴や病棟の雰囲気など、あなたの病院の魅力は?

一番の魅力は地域に愛されているところだと思います。「この病院だと安心だよ」「ここに来て良かった」と患者さんからよく言われます。病棟は和気あいあいとした雰囲気、分からないことは先輩と一緒に考えてくれ、相談しやすく働きやすい環境です。



院内研修が充実していて先輩に相談しやすい環境で、安心して働くことができます。

JA広島総合病院勤務
地域救命救急センター
広島県厚生連尾道看護専門学校(2024年卒業)

Q. 今の病院を選んだ理由は?

就職先を悩んでいる時に病院のことについてもっと知りたいと思い病院見学会に参加しました。先輩看護師と交流する中で、相談しやすい環境であることや、院内研修が充実していて、看護スキルを一つ一つ学べることに魅力を感じて入職を決めました。また、病院の雰囲気や力を入れていることなどを詳しく知ることができ、自分が何をめざすのか具体的に考える機会になりました。

Q. 病院の特徴や病棟の雰囲気など、あなたの病院の魅力は?

救急外来は、幅広い患者さんに接し多くの知識や経験を得られるのが特徴で、色々な視点で看護について考えられるのが魅力です。



一步ずつ成長できる環境で、自信を持って働けます。

JA吉田総合病院勤務
混合病棟(整形外科・内科など)
広島県立三次看護専門学校(2025年卒業)

Q. 今の病院を選んだ理由は?

私は過疎地域で育ち、小さい頃から地域の方に支えられてきました。その経験から地域に寄り添い支える看護師になりたいと考えようになりました。高齢化が進んでいる吉田という地域において、地域医療に貢献できる看護師として働きたいと思い、この病院を選びました。

Q. 新人研修プログラムを受けた感想は?

先輩看護師からアドバイスを受けながら、実践や振り返りを重ねることで技術が一つひとつ確実に身につく、成長できていると感じています。プリセプターや実地指導者の方々には日頃から声をかけてもらえるので、悩みも相談しやすく安心して働けます。できることが増えるたびに認めていただくことで、自信にもつながっています。



知識と技術を磨き、心に寄り添う助産師をめざしています。

JA広島総合病院勤務
産科・婦人科
日本赤十字広島看護大学(2024年卒業)

Q. 今の病院を選んだ理由は?

いちばんのポイントは、臨地実習した時に看護師さんや助産師さんが温かく、職場の雰囲気がとても働きやすそうだなと感じたからです。新棟へ移転したばかりであり、きれいな病棟で働けるのが魅力です。職員食堂から見える瀬戸内海がとても素敵なんです。

Q. 看護学生のみなさんへメッセージを。

今は先輩助産師とペアでサポートを受けていますが、出産後のお母さんから「あなたがいてくれて良かった」と言っていたことがとても印象に残っています。みなさんも、理想の看護師像に近づけるような病院を見つけ、素敵な看護師さんになってください。

多くの学校から、共に働く仲間を迎え入れています。

看護職員採用者の卒業校一覧

広島県内はもちろん、広島県外からも多くのみなさんがJA広島厚生連の病院を選んで来ています。あなたもこの場所で、一緒に力を発揮しませんか。

広島県内	広島県外
<ul style="list-style-type: none"> 県立広島大学 日本赤十字広島看護大学 安田女子大学 広島都市学園大学 広島文化学園大学 広島国際大学 福山平成大学 広島大学 	<ul style="list-style-type: none"> 岡山県立大学 山陽学園大学 川崎医療短期大学 島根県立大学 四国大学
<ul style="list-style-type: none"> 厚生連尾道看護専門学校 広島県立三次看護専門学校 広島市立看護専門学校 三原看護専門学校 福山市医師会看護専門学校 尾道医師会看護専門学校 広島皆実高等学校 清水ヶ丘高等学校 	<ul style="list-style-type: none"> 出雲医療専門学校 岩国YMCA保健看護専門学校 岩国医療センター附属岩国看護学校 岡山医療センター附属岡山看護助産学校 朝日医療大学校

※一部抜粋、順不同

広島県下で、良質で安定した医療サービスを提供します。

JA広島厚生連では、JA尾道総合病院・JA吉田総合病院・JA広島総合病院と、広島県内に3つの病院を運営し、それぞれの地域の中核的な医療機関として、良質で安定した医療サービスを提供しています。

各病院では、保健・医療・介護の連携と、地域の開業医のみならず、医療福祉関連施設と協力しながら、医療福祉連携システムの構築に取り組んでいます。



JA尾道総合病院



JA吉田総合病院



JA広島総合病院

JA尾道総合病院

〒722-8508 尾道市平原1丁目10番23号
TEL.0848-22-8111 FAX.0848-23-3214



病院DATA

- 開設年月日 1957年11月
- 許可病床 386床(救命救急病床12床、ICU4床、NICU6床を含む)
- 看護職員数 569名(令和8年4月1日現在)
- 看護配置基準 一般7対1

地域住民の「かけはし」となり、総合医療の責務を果たし続けます。

JA尾道総合病院は、高度急性期に対応する公的な病院としてチーム医療を実践しながら、がん医療、救急医療、小児・産科医療、災害医療の分野を重点的に担っています。地域医療連携にも力を入れ、広島県東部及び近郊全体の医療体制のサポートを行っています。また、臨床実習教育研修施設として社会貢献も果たしています。

看護現任教育

看護職として必要な基本的な技術の実践を中心に計画し、優しく支援します。

NICU(早産・病的新生児の診療・治療室)

NICUを6床設け、広島県東部の未熟児新生児医療の中心的な役割を果たします。

看護専門外来

ストーマ・失禁・創傷ケア外来に加え、フットケア・リンパ浮腫外来を開設しています。

地域救命救急センター

救急処置室3室のうち2室は手術が行え、24時間体制で救急看護を実践しています。



Message

看護部長
柿本 文重

愛され信頼される、やさしい看護を

地域の急性期医療を担う基幹病院として、専門性を発揮しながらチーム医療に取り組み、「目配り」「気配り」「心配り」を大切にすることで、看護科の理念である「すべての人から愛され信頼されるやさしい看護の提供」に努めています。また、地域の方々の期待と信頼に応えていけるよう人材育成にも力を注ぎ、仕事を通して自己実現でき、ワークライフバランスにも配慮できるよう支援しています。

JA吉田総合病院

〒731-0595 安芸高田市吉田町吉田3666
TEL.0826-42-0636 FAX.0826-47-0007



病院DATA

- 開設年月日 1943年4月
- 許可病床 237床/一般病床191床(地域包括ケア病床を含む)、療養46床
- 看護職員数 176名(令和8年4月1日現在)
- 看護配置基準 一般10対1

医療・保健・福祉の三位一体の地域完結型病院として、信頼に応えます。

安芸高田市唯一の総合医療機関として、医療・保健・福祉の三位一体による地域包括医療を推進しています。予防、急性期、地域包括ケアまで多職種が連携し、幅広く対応しています。「優しい心で良質な医療」を合言葉に地域に寄り添う「地域完結型病院」として、市民の皆様の安心と健やかな暮らしを支え続けます。

まごころ看護

技術だけでなく「心」を大切に。安心感を与える笑顔と丁寧な関わりで、信頼を育みます。

成長を支える、充実の教育プログラム

各々の習熟度に合わせたサポートで、専門職として自信を持って歩めるよう支えます。

多職種との連携

退院後も住み慣れた場所で生活を続けるために、多職種との連携を大切にしています。

患者さんに寄り添う

病気だけでなく、人生の背景を尊重し地域での暮らしが継続できる看護を実践します。



Message

看護部長
水山 志保

相手に寄り添い、つなぐ看護を

私たちは、地域唯一の基幹病院として、地域医療を守る使命があります。看護部では患者さんの多様な課題を看護の視点で捉え、質の高いケアの提供に努めています。患者さんが望む場所でその人らしい暮らしが続けられるよう、病院での療養生活から在宅までを見据え、外部の多職種と連携しながら地域を支える要の役割を果たします。一人ひとりの想いに寄り添う看護を一緒に実践していきましょう。

JA広島総合病院

〒738-8503 廿日市市地御前1丁目3番3号
TEL.0829-36-3111 FAX.0829-36-5573



病院DATA

- 開設年月日 1947年12月
- 許可病床 460床((ICU8床、ECU8床を含む)
- 看護職員数 654名(令和8年4月1日現在)
- 看護配置基準 一般7対1

地域医療の拠点として、総合病院ならではの良質な医療を提供します。

広島西部地区最大級の中核病院とし当院が地域に果たす主な役割は、地域支援医療、救急医療、がん以外の疾患に対する診療、予防医療、保健・福祉活動です。令和6年には新病棟も完成し、地域住民のみならず、診療所の先生方、急性期病院での医療を志す医療従事者・学生のみならず「選んでいただける病院」をめざします。

厚生連広島訪問看護ステーション

当院内に併設され、医療依存度の高い利用者様を積極的に受け入れて看護を提供しています。

県下唯一の糖尿病センター

糖尿病看護認定看護師、特定行為研修修了看護師の他、日本糖尿病療養指導士の資格を持つ多職種も在籍しています。

新人看護職員リフレッシュ研修

同期との団結・仲間づくりを目的に野外活動を実施しています。

認定看護師会

糖尿病看護、感染管理、がん化学療法看護など、11分野17名の認定看護師が活躍しています。



Message

看護部長
認定看護管理者
川村 洋子

心とこころが通い合うハートフルナーシング

JA広島総合病院は「人間愛に基づいた医療を実践し、地域社会に貢献します」を基本理念とし、広島県西医療圏の急性期医療の役割を担っています。地域と連携した医療に職員全体で取り組み、中核病院として看護の果たすべき役割を自覚しながら、安全・安心な看護を提供しています。「心とこころが通い合うハートフルナーシング」で、私たちと一緒に患者さんに寄り添った看護を実践していきましょう。